



26 年度事業報告



- 活動報告（抜粋）
- 事業報告一覧表
- その他実績

(通学)

期間・場所	下記の表の通り
対象	一般・大学生
参加者	130人

(通信)

期間・場所	下記の表の通り
対象	大学生
参加者	84人

	場所	日程	受講者数	内容
通学	半田会場(りんりん・第二瑞光の里)	2014年5月10日~2014年8月24日	一般10人	講義・講習 96時間 実習 6時間 修了試験 1時間
	半田会場(雁宿ホール)	2014年7月25日~2014年10月10日	一般25人	
	知多会場(知多市市民活動センター)	2014年10月2日~2015年1月15日	一般16人	
	日本福祉大学 美浜キャンパス	2015年1月30日~2015年3月23日	学生79人	
通信	名古屋短期大学	2014年6月4日~2013年8月22日	学生13人	レポート提出 7科目 スクーリング 15日間 実習 6時間 修了試験 1時間
	日本福祉大学 美浜キャンパス	2014年6月14日~2014年9月27日	学生39人	
	日本福祉大学 美浜キャンパス	2014年7月26日~2014年11月29日	学生32人	

団塊の世代が75歳以上になる2025年に向けて、高齢者が尊厳を保ちながら、要介護状態になっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けられるよう、国は地域包括ケアシステムづくりを推進している。24時間切れ目のないサービスを提供するために、介護職員の育成が重要である。今年度は通学を半田土日コース1回、半田社協コース1回、知多平日コース1回、日本福祉大学1回の計4回と、通信を名古屋短期大学1回と日本福祉大学2回の計3回開催した。

■□ 担当者のふりかえり □■

介護職員初任者研修に替わって2年が過ぎた。昨年同様一般の受講がとても少ない状況だ。介護の必要な高齢者がどんどん増え、施設も増えているにもかかわらず、介護職員は足りていない。修了式に施設から職員募集の案内に来て頂く際、20名弱の修了生に対し、10以上の施設の担当者が募集に来てくださっている。研修の中で、利用者の尊厳・自立について学んでいるが、職員に余裕がなくては利用者の尊厳を守ることは難しいのではないかと。今の状態を社会全体で見つめ直し、高齢者や障がいのある方が尊厳ある生活を送るためには自分たちはどうすべきか考える必要があると思う。

担当:竹内

喀痰吸引等第3号研修 (特定の者対象)

日程・場所	下記の表の通り
対象	喀痰吸引等の必要な利用者を担当している介護職員等
参加者	13人

場所	日程	内容
半田市福祉文化会館(雁宿ホール)	5月23日・26日	基本研修(10時間の講義と演習) 実地研修(指導看護師の評価において、受講生が習得すべき知識・技能を修得したと認められるまで実施)

■□ 担当者のふりかえり □■

吸引等の必要な方を支える為に昨年は4回研修を開催したが、ひとまず急いで必要な方は落ち着き、今年度は1回のみ開催となった。しかし、急遽2、3名受講したいと言う連絡が何度かあった。第3号研修は研修時間が少ないので、忙しい中、急遽吸引等が必要な方にとっては受講しやすいが、対象者ごとに実地研修をしなくてはならないことが、不便である。先のことを考えれば、不特定研修の方がいいのではないかと考えることもある。現に「不特定研修はやらないのか」と事業所の方から言われたことも何度かある。今後どうしていくか、これからの動向を見ながら考えたいと思う。

担当:竹内

期間・場所	下記の表の通り
対象	会員・学生・市民
参加者	61人

	日程	会場	受講者数
第1回	6/15 7/6 7/13	豊川市 社会福祉会館ウイズ豊川	19
第2回	6/21 6/28 6/29	一宮市 療育サポートプラザチャイブ	22
第3回	9/11 9/12 9/13	日本福祉大学／美浜校	20

■□ 担当者のふりかえり □■

本講座は、障害福祉サービス従事者全てを対象とした強度行動障害支援者養成研修へ統合されるため、26年度後半に予定していた知多市開催は、愛知県の動向を伺い開催を見合わせることにした。結局、強度行動障害は3月に基礎研修が実施されたが実践研修に至らず、本格的な統合の時期はもう少し先になるので、27年度も行動援護は継続して開催していく。早速、4月に企画している一宮会場では定員40名を超える申し込みがあり、現場のニーズはまだまだ高い。担当 五十嵐

重度訪問介護従業者養成研修（基礎課程）

日 程	2015年1月7日、8日、9日、14日
場 所	アイプラザ半田
対 象	半田市在住・在勤
参加者	17人

支援費制度から障害当事者の選択と契約によって在宅福祉サービスの利用が可能になり、「施設から地域へ」と地域移行、在宅生活重視への流れが顕著になっている。障害者の地域生活を実現するためには、身体介護・家事援助を提供するホームヘルパーの育成はもちろん、日常生活全般を支え、長時間に渡って必要なケアを提供する重度訪問介護従事者の育成は急務である。このような社会背景のもと、地域の社会資源を増やし、当事者のニーズを満たすため講座を開催する。

日時	内容	講師
1/7(水)10:00～15:00 1/8(木)10:00～16:00	<ul style="list-style-type: none"> ・重度肢体不自由者の地域生活などに関する講義 ・基礎的な介護技術に関する講義 ・基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションに関する実習 ・食事介助の実習 ・基礎的な介護と重度肢体不自由者とのコミュニケーションに関する実習 	今井佐栄 (半田市障がい者相談支援センター) 戸田愛 (きらめきパーソナルコーチ)
1/9(金)9:30～15:30	<ul style="list-style-type: none"> ・外出時の介護技術に関する実習 半田駅⇄青山駅 ※前半・後半2グループに分かれ実施	戸田愛
1/14(火)13:00～15:00	ふりかえり交流会	半田市社会福祉協議会

■□ 担当者のふりかえり □■

半田市社会福祉協議会主催、当法人が運営を担う形で開催。基礎的な介護技術を学んだ後、当事者3名を補助講師としてお迎えし、コミュニケーション技術や食事介助を中心に実習を行った。電車を利用した外出支援では、電車乗降時や買い物支援の際の注意事項を学んだ。コミュニケーションを多くとることで当事者を理解し、実際の現場をイメージしやすい講座となった。

担当 山森・五十嵐

期 間	2014年4月～2015年3月
場 所	日本福祉大学 美浜キャンパス
対 象	日本福祉大学2年生
参 加 者	100人(4クラス)

日本福祉大学社会福祉学部2年の地域福祉コースを選択した学生が知多半島にあるNPO等で社会活動を行い、気づきとふりかえりを積み重ねながら「学ぶ、繋がる、やり遂げる」力を高め、「市民性」を育むこと、知多半島の地域活性化につなげることを目的としています。

【活動内容】

- ① 地域ニーズの把握
 - ・NPO現場見学バスツアー(3月24・25日)
 - ・活動先との事前打ち合わせ会(5月23日)
- ② 社会貢献の企画
 - ・活動開始前の事前訪問(7月1日～7月31日)
- ③ 社会貢献活動
 - ・現場での活動(8月6日～9月14日までの間、原則6日)
- ④ 活動のふりかえり
 - ・活動終了後のふりかえり(10月17日)
- ⑤ 学習のまとめ
 - ・活動報告会(12月13日)

【活動先NPO一覧】

ゆいの会 むそう ゆめじろう らいふ 絆もやい 共育ネットはんだ だいこんの花
 ベタニアホーム 学童保育ざりがにクラブ
 ふれ愛 あかり チャレンジド toピア
 プレマクラブ 菜の花 エンド・ゴール
 はっぴいわん大府 ひだまり びすた～り
 りんりん ネットワーク大府 新青樹
 半田市観光協会 はんだまちづくりひろば
 南粕谷ハウス PakaPaka SmileyDream
 地域福祉サポートちた (計29団体)

■□ 担当者のふりかえり □■

6年目を終えた。これまで、高齢者・障がい者・子育て支援をしている団体ばかりであったが、「まちづくり」「観光」など新たな分野の団体に加わっていただき、「ふだんのくらしのしあわせ」を支える人材育成の再出発の年となった。また活動内容も祭り等イベント企画が多かったが、地域資源調査や法人を地域の方に知ってもらおう企画、2つの団体が交流するなど、活動の広がりを感じた。今後も大学と連携しながら、学生が地域を担う人材になれるよう進めていきたいと思う。 担当 竹内

Cラボ美浜

期 間	2014年4月～2015年3月
場 所	日本福祉大学 美浜キャンパス他

ラボ(Community Laboratory)とは大学と地域の協働による地域連携推進拠点である。学生・教職員と地域の方が気軽に集まれる場として、大学のある美浜・半田・東海の3拠点到開設された。日本福祉大学は、文部科学省「地(知)の拠点整備事業」(大学COC事業)に採択され、知多半島3拠点(美浜・半田・東海)を中心に「教育」「研究」「地域貢献」に取り組む。知多南部地域連携コーディネータ派遣を受託、今年度は、地域円卓会議の運営や武豊防災教材作成、Cラボでの出前講座、フォーラム、地域の方からの相談等に関わった。

【地域貢献】

- ・地域に関わる連携拠点開設
 - Cラボ美浜
美浜キャンパス10号館2階
 - Cラボ半田
名鉄知多半田駅東「クラシティ半田」3階
 - Cラボ東海
名鉄太田川駅東「ソラト太田川」3階
- ・地域円卓会議開催

【教育の取り組み】

- ふくし・マイスター養成
「地域志向科目」に指定された学部科目と全額共通科目による体系的な地域連携教育で養成
- 学外フィールドワークを全学で取り組む

【研究の取り組み】

- 市民研究員制度・地域課題解決型研究支援制度

日	時	平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月
内	容	知多地域の NPO と協働の意義を伝え、NPO 現場を見学した後、ふりかえりで理解の確認をする



	対象職員	日程	内容	人数
東海市	新規採用	10/9	講義「NPOの基礎知識と知多地域の特性」 地域福祉サポートちた 岡本一美 講義「東海市のNPO・市民活動と市民協働」 まちねっとみんなの広場 加藤龍子 《見学先》はっぴいわん大府⇒大池ぬくもりの会（加木屋南コミュニティ） ⇒東海市在宅介護家事援助の会ふれ愛 ふりかえり：NPO、コミュニティ、協働理解の確認	23人
武豊町	一般	11/4	講義「NPOの基礎知識と知多地域の特性」 地域福祉サポートちた 岡本一美 事例「市民のチカラでまちづくり～ゆめたろうプラザの運営～」 武豊文化創造協会 高橋洋子 《見学先》観光案内所「ぎやらりい夢乃蔵」⇒SmileyDream⇒ゆめじろう ⇒ゆめフルたけとよスポーツクラブ ふりかえり：NPO、協働理解の確認	16人
東浦町	一般	11/28	講義「知多地域のNPOと協働推進」 地域福祉サポートちた 岡本一美 講義「団体の思いと活動概要ー協働実践」 絆 山崎紀恵子 《見学先》はっぴいわん大府⇒森岡団地「地域課題に対応する自治会活動」 森岡団地自治会長⇒総合ボランティアセンター「東浦町のNPO・ボランティア活動」東浦町社会福祉協議会 山木智巳 ふりかえり：NPO、コミュニティ、協働理解の確認	18人
一宮市	一般	11/28	《見学先》亀崎まちおこしの会「世代をつなぐ地域の拠点がつくる“まちおこし”とは」⇒もやい「協働事業の裏話、担当課職員とNPO」⇒プレママクラブ「半田市、常滑市、知多市、名古屋市での事業展開」⇒市民活動支援センターでふりかえり	17人
半田市	協働推進担当	H27 ①1/8 ②1/25	①講義「NPOと社会福祉協議会と行政の連携～実践者から見た協働の現状～」 知多地域成年後見センター 今井友乃 《見学先》【岩滑コース】りんりん／【亀崎コース】亀崎まちおこしの会 ⇒共育ネットはんだ⇒エンド・ゴール⇒半田市観光協会 ②見学先団体によるパネルディスカッションとグループワーク 「協働による公共サービスの展開とは～8日をふりかえる～」 （ 知多地域成年後見センター 今井友乃 りんりん 下村裕子 亀崎まちおこしの会 石川正喜 共育ネットはんだ 水野尚美 エンド・ゴール 大久保智規 半田市観光協会 松見直美 ）	①32人 ②33人

■□ 担当者のふりかえり □■

地域の代弁者である市民活動の現場を見学、暮らしの質を向上させるための協働とは何かを理解するための機会として、オプションツアーを市町それぞれの状況に応じて企画した。バスツアーの成果は、職場から離れることで平場の対話ができることと、同じものを見聞することでイメージができる、そして「わがまち」の課題を把握しながら相互理解を深めることができる点。これからの社会にどう向き合うのか、研修を通して共に考え企画していく。 担当 市野

日 時	平成 26 年 5 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
場 所	豊明市商工会館 1 階イベントホール、豊明市文化会館 ギャラリー
対 象	豊明市在住の 65 歳以上の市民
目 的	地域支援事業として高齢者ボランティアポイント制度を実施することにより、高齢者がボランティア活動を通して、社会参加、地域貢献を行いながら、自ら介護予防及び健康増進に積極的に取り組むことを奨励し、もって生き生きとした地域社会をつくることを目的とする。
内 容	豊明市高齢者ボランティアの研修等に関する業務

①登録希望者向け説明会 3 回 ②研修会 2 回・交流会 1 回 【会員数 233 名（年度末）】		
日程	研修会・交流会 内容	人数
平成 26 年 7 月 29 日	講師：松岡圭子（デイサービスかねよし） 「介護のマナーとコミュニケーション～対人援助を楽しくできるコツ～」	73 名
平成 26 年 12 月 12 日	講師：山崎紀恵子（NPO 法人絆）「介護保険法の改正と楽しいボランティアの法則・・・その心は！」	63 名
平成 27 年 2 月 25 日	ボランティア事例発表、交流会「ならしか運動～奈良公園には鹿がいる～」	53 名
③説明会兼研修会資料 250 部納品、ポイント対象活動先資料 250 部納品		

東浦町まちを元気にするセミナー

日 時	平成 26 年 3 月 15 日（日）、29 日（日）
対 象	町内外問わずボランティア・市民活動に関心のある市民
テ ー マ	活動事例や活動方法についての学習を通して意識を高め、同じ思いを持った住民同士の交流により、住民の主体的な市民活動を促進する。
参 加 者	延べ 25 人

日程	テーマ・講師	内容
3 月 15 日	ワタシの思いとアイデアの集め方 講師：ちたビジョンプロジェクト 竹内綾	講義「私のストーリー」 WS「理想のまちと阻む壁」
3 月 29 日	集めたアイデアをカタチにする計画づくり 講師：NPO 法人 SmileyDream 櫻井雅美	WS「まちを元気にするイベント企画」 プレゼンテーションとアドバイス

尾張旭市内 NPO 現場見学バスツアー

日 時	平成 26 年 12 月 8 日～平成 27 年 3 月 31 日
場 所	渋川福祉センター、尾張旭市内
目 的	①市内の活動現場を体感すること、活動を始めた「きっかけ」から現状の共有をすることにより地域課題を把握し、まちづくりを自分事にする。 ②NPO の成り立ちよりボランティアの意義を学び、積極的な参加を促進する。
参 加 者	延べ 11 人

日程	内容
平成 26 年 12 月 9 日	協力依頼、趣旨説明のため市担当者で見学先を事前訪問
平成 27 年 2 月 20 日	①講義「NPO 基礎知識と知多地域の特性」 ②NPO 法人ふぁんふぁん⇒旭城レストハウス⇒ミロアール⇒サンヴェール尾張旭

日 時	平成 26 年 6 月 7 日（土）、21 日（土）9：30～12：00
場 所	阿久比町中央公民館 3 階
対 象	阿久比町住民
参 加 者	延べ 33 人



住民が地域の課題を把握し、住民税1%町民予算枠制度を活用しながら、具体的に課題解決に取り組むために協働のコツや申請のポイントを学び、制度への応募促進を図った。

	内容	講師
1	実践者のお話し 「協働のまちづくり」ワークショップ	一宮市「神山をよくする会」 杉山勝治 知多市「岡田ゆめみたい」 勝崎芳雄
2	コツとポイント申請書攻略法 「申請書にトライ！書いてみよう、私の想い」ワークショップ	NPO法人地域福祉サポートちた 岡本一美

半田市 地域コミュニティ円卓会議推進事業

日 程	平成 26 年 12 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
場 所	半田市内
テ ー マ	①半田小学校区連絡調整会議事前打ち合わせ及び当日運営 ②蔵のまち（観光）円卓会議事前打ち合わせ及び当日運営
参 加 者	①延べ 40 人 ②延べ 94 人



①半田小学校区連絡調整会議

参加：地縁（住吉区、半田北区、西区、中区、中村区、南区）、半田小学校、社協、行政など

	日程・テーマ・場所	内容
1	12月10日「27年度防災訓練、合同行事」 市民交流センターホール	役員の負担軽減・人員削減・女性登用、学校との連携、山車・ 伝統文化の活用、行事に工夫、区の会議の改善などの提案
2	2月7日「防災訓練の他に何に取り組むか」 市民交流センターホール	11の具体案の提案（ラジオ体操に出演する、青色パトロール カーの共有化、小学校の見守りボランティアの推進など）

②蔵のまち（観光）円卓会議

参加：NPO、企業、地縁（区長、事業者、JC）、大学、社協、行政など

	日程・テーマ・場所	内容
1	12月17日「まちの魅力再発見」 半田市商工会議所大会議室	相互理解とまちの魅力だし（区の行事（祭）、赤煉瓦のガイド、 まちの体験、醸造の歴史、市民活動）
2	1月6日「アイデアの実現方法」 半田市商工会議所大会議室	有料観光バスルートの提案と、観光コンテンツのアイデアだし
3	2月3日「次年度につなげる」 半田市内（バス）、半田市役所大会議室	設定した役割でバスを体験したのち改善提案、持続可能なバス 運行を検討

■□ 担当者のふりかえり □■

半田市は、祭祀儀礼区と行政区の区割りが異なり連携が難しいゆえ分野に限定されない横のつながりによる支え合いの仕組みづくりを目的に2エリアで設置運営した。女性、障害者、学校、企業など多様な視点を入れたことや、わがまちの持続経営を念頭に話し合ったことで次年度につながる対話の場をつくることができた。阿久比町もまた24行政区ごとの差異が大きく、区単位支援体制づくりをサポートしていきたい。

担当 市野

日 時	2014年9月18日～10月9日の3日間 9:30～12:00 (2日目のみ ~15:00)
場 所	知多市市民活動センター
対象/参加者	市民、市民活動団体、市職員 / 延べ70人 (内市職員24名)
目 的	市民協働を推進するために、NPOの仕組みを市民および市職員がともに学び、自発的な社会貢献活動への参画と、さらにボランティア活動実践者を対象とした組織的な活動へステップアップするための学びと出会いを目的に講座を実施。

	日程	テーマ	講師
1	9/18 (木)	NPOってなあに？	岡本一美 (特定非営利活動法人地域福祉サポートちた)
2	10/2 (木)	NPO現場見学バスツアー	(見学先) NPO法人もやい、南粕谷ハウス、親子ひろば
3	10/9 (木)	自分の想いをカタチにしてみよう	グループワーク

■□ 担当者のふりかえり □■

子育て世代の参加を意識し、例年より時間を早めて行った。子育て世代だけでなく地域の活動団体の参加もあり、多世代が集まった研修となった。3日目の参加者ふりかえりでは課題の出し合いと情報共有の中で解決策のアイデアを探るワークを行った。多世代の参加により、世代間の意識の違いがみられた。 担当 竹内 由香理

知多市 地域協働ワークショップ開催

日 時	2015年2月7日 (土) 9:30～12:00
場 所	知多市市民活動センター
対象/参加者	知多市コミュニティ役員、市民活動団体 / 35名
目 的	コミュニティを活性化する方法として、コミュニティの代表者等が各コミュニティで活動している市民活動団体の存在を認知し、それらと連携して、まちづくりを進めていくことの必要性を理解する研修を実施する。

■□ 担当者のふりかえり □■

地縁は子ども会の存続が最大の課題。子育て支援 NPO との協議の場をもち、地域の多様な団体で子どもを見守り、育てる意識が共有できた。地域の問題は、世代の壁、組織の壁。今後も交流の場づくりの仕掛けが必要である。 担当 五十嵐

知多市 メンズカフェ講座

日 時	平成26年9月17日～平成27年3月20日
場 所	知多市市民活動センター 会議室・Ada-coda
対象/参加者	市民 18才以上の男子 / 延べ14名
目 的	得意分野で地域貢献することで、さらなる「生きがいづくり」となる機会を創出するとともに、市民活動の担い手育成を図る

	日程	内容
1	11/1 (土) 10:00～12:00	・ワンディシェフ方式を学ぶ ・前年度受講者体験談 ・相互理解ワークショップ
2	11/15 (土) 10:00～15:00	(ワンディシェフ体験) シェフ「くすの木」のお手伝い
3	H27.2/7 (土)	(事前準備①) メニュー決定、チラシ作成、役割分担
4	2/27 (金)	(事前準備②) 買い出し、仕込み
5	2/28 (土) 9:00～15:00	(実施)・・・屋号「メンズカフェ2」 メニュー { 本格手ごね煮込みハンバーグ ポテトサラダ 切干大根 } { 十六穀米 牛乳かん+いちご }

日 時	平成27年1月20日(火)～3月20日(金)
場 所	知多市市民活動センター
対 象	知多市民
テ ー マ	生活支援・介護予防担い手養成研修
参 加 者	プログラム開発会議 延べ28人 暮らしささえあいサポーター養成研修 延べ81人



目 的
 団塊の世代が後期高齢者となる 2025 年に向け、地域包括ケアシステムの構築が叫ばれる中、生活支援や介護予防サービスの担い手として、地域住民のたすけあい活動促進が急務となっている。27 年度介護保険改正の中の新地域支援事業では、協議体の設置および生活支援コーディネーターの選出と共に人材育成事業も計画されており、知多市では、すでに平成 19 年より「大人の学校」で地域活動の担い手を輩出しているため、今回、その方たちをターゲットに、早々に生活支援に絞った人材育成プログラムの開発を試みた。さらに、開発に際しては、市内の福祉・まちづくりに関係する組織に講師を頼み、連携しながらプログラムを練ることで、関係者のネットワーク形成、協議体への発展まで期待している。

【スケジュール】

プログラム開発	1月20日	知多市内互助グループの意見交換会 (12名)	
	1月26日	サポーター養成研修プログラム開発会議①	
	3月20日	サポーター養成研修プログラム開発会議②	
暮らしささえあいサポーター養成研修	① 2月16日	<ul style="list-style-type: none"> 「介護保険はこれからどうなるの？」 「たすけあい活動とは？」 	知多市社会福祉協議会 松下典子 NPO法人ゆいの会
	② 2月24日	<ul style="list-style-type: none"> 知多市の現状 「介護における話し方・接し方を学ぼう」 「高齢者の心とからだ (自分の健康管理)について」 	知多市福祉課 NPO 法人だいこんの花 知多市高齢者相談支援センター
	③ 3月3日	<ul style="list-style-type: none"> 「介護の仕方を学ぼう」 「認知症サポーター養成講座とは？」 	NPO 法人だいこんの花
	④ 3月10日	<ul style="list-style-type: none"> 「危機管理」(事故・病気の時の対応、オレオレ詐欺対策など) 「成年後見制度とは？」 	知多市高齢者相談支援センター NPO 法人知多地域成年後見センター
	⑤ 3月17日	<ul style="list-style-type: none"> 「生活支援のころえ」 「現場体験の振り返り」 	NPO 法人あゆみ事務局

【プログラム開発協力団体】 知多市内互助団体 (11 団体)

南粕谷ハウス・日長台いきいき隊・つつじが丘2管おたすけ会・ふれあいひろばゆう
 つつじが丘3ハウス・AZの会・旭桃見守りたい・井戸端会議ほっとホットぬくもりサロン
 南巽ヶ丘寿会・つつじが丘2丁目町内会ふれあい見守り隊・南粕谷おたすけ会

■□ 担当者のふりかえり □■

知多地域に 20 数年前に生まれた「暮らしのお手伝い」が脚光を浴び、さらにたすけあいサービスの創出が求められていく。今回、幸運にも先人のモデルが身近にあり、知多市でノウハウを生かした研修が実施できた。今後も、知多市はもちろん、近隣市町のニーズに対応し、今のプログラムにさらに磨きをかけ、最適な研修を創り上げていきたい。 担当:五十嵐

日 時	平成 26 年 4 月～7 月
場 所	知多市市民活動センター
参 加 者	47 人

日にち	内容	講師
4 月 18 日	講義：「マナーが必要なワケ」～正しいマナーは敬語から～ 実技：挨拶や電話対応	NPO 法人起業支援ネット 代表理事 久野美奈子氏
6 月 9 日	講義：「信用は私たちがつくるもの」～敬語の基礎、電話対応、呈茶～ 実技：関係機関への手紙、メール等ビジネス文書	
7 月 24 日	講義：NPO 法人運営の基礎 実技：NPO 法、所轄庁・法務局手続き、NPO の会計・税務・労務	NPO 法人ボランティアネー バース理事 中尾さゆり氏

NPO 現場見学バスツアー

人材育成・研修事業

NPO 現場見学バスツアーは、知多半島にある NPO の現場を参加者の目で見、聞いて、感じてもらう事を目的として開催している。会員団体の中から約 4 団体を見学し、代表者から活動について説明を受ける。

(定例)

日 程	2014 年 4 月～2015 年 3 月(全 2 回)
場 所	会員団体、地縁団体のうち 1 回約 4 団体
対 象	市民 行政職員 NPO 職員 学生等
参 加 者	46 人

日程	テーマ(内容)	参加者
7/17	NPO ってなあに?	21
2/24	NPO・行政・地縁との連携	25

(オプション)

日 程	右表の通り
場 所	会員団体、地縁団体のうち 1 回 4 団体
対 象	市民 行政職員 NPO 職員 学生等
参 加 者	310 人

日程	団 体	参加者	日程	団 体	参加者
5/9	NPO 法人後見センター新人職員①	15	12/22	とよた市民活動センターつなぎすと	18
5/29	個人	1	1/28	NPO 法人すみれ	3
6/17	NPO 法人後見センター新人職員②	8	2/4	豊明市区長連合会	29
8/7	愛知淑徳大学舟崎ゼミ	10	2/7	阿久比町社会福祉協議会	33
10/29	尾張旭市市民活動団体	10	2/18	日本福祉大学サービスマーケティング新教員	2
11/27	大口町市民活動団体	23	3/10	南粕谷コミュニティ福祉部会	23
12/9	NPO 法人 PakaPaka	3	3/25、26	日本福祉大学サービスマーケティング	132
合計					310

■□ 担当者のふりかえり □■

定例を 2 回にしたことで、定員に近い人数で実施できるようになった。オプションは、参加者の特徴や要望を把握し、実施のねらいやどのような点を見たいかを絞って企画することで、良いプランを提供できた。また、市民活動団体、コミュニティの部会など、様々な団体の方に参加いただくことで、新しいプランが増えたので、次年度はこれを活かし、さらに良い内容の提供ができるように進めていきたい。

担当 新保

期 間	通年
場 所	知多市市民活動センター、知多市青少年会館
事 業	(1) ネットワーク会議（7回：4/30、6/5、7/18、9/4、25、H27.2/2、3/10） (2) 知多地域職親受入れ事業所ヒアリング調査 (3) 事前見学チェックリスト及び雇用条件の確認リスト作成 (4) 2014 子ども若者自立支援フォーラムの開催 9月6日 13:30~16:45 講師：一般社団法人栃木県若年者支援機構 寶島文代、西根宏行 参加 45名

ちた型地域包括ケアのまちづくり（モリコロ助成金事業）

日 時	平成26年 4月1日~平成27年 3月31日
場 所	日本福祉大学 NPO 法人絆 NPO 法人りんりん アイプラザ半田 等
対 象	NPO・地縁型組織・行政・社会福祉協議会・地域包括支援センター・企業等
テ ー マ	地域包括ケアのまちづくりを推進する地域資源ネットワーク構築事業
参 加 者	延べ446人

要支援1・2が介護保険の対象からはずれ、各市町独自の地域支援事業が始まるが、介護保険施行前から「たすけあい活動」として、有償ボランティア家事援助等のサービスを提供してきた NPO の存在を生かしたまちづくり「0~100歳の地域包括ケア」を推進するために、4つの事業を行った。

事業名	内容	参加者数	成果
知多地域円卓会議	① 5/30 東浦町・半田市・美浜町・武豊町の関係者でそれぞれの取り組みを披露。その後市町ごとに分かれ今後について対話。	108人	NPO・行政・包括・社協の関心を高め、大学生の参加
	② 1/30 東浦町・半田市の円卓会議成果を報告。8市町の取り組みの現状を共有した。	57人	知多南部の関係者参加と半田市フル参加
小学校区円卓会議	① 9~11月の3回 東浦町緒川区 NPO 法人絆、町福祉課、包括、訪問看護ステーション、企業、民協、サロン連絡会	延べ37人	「チームにし」の形成、認知症映画上映会協力開催
	② 10~12月の3回 半田市岩滑区 NPO 法人りんりん、市地域福祉課、子育て支援課、包括、岩滑区おたすけ会、小学校、地域事業者、訪問看護ステーション ほか	延べ60人	多世代による包括ケアの意識醸成 連携会議の必要性の意識醸成
啓発フォーラム 3/7 半田市福祉大会（社協主催）の企画として開催。	① 基調講演 「地域包括ケアから協働のまちづくりへ」 千頭聡 日本福祉大学国際福祉開発学部教授	184人	「たすけあい活動」の必要性の市民への周知
	② シンポジウム NPO 法人絆、亀崎思いやり応援隊、半田市地域福祉課長		半田市介護 NPO 法人の連携二ーズの掘り起こし

啓発冊子作成	「円卓会議で進める0～100歳の地域包括ケア（私たちが進める0～100歳の地域包括ケア）」 <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括ケアとは？ ・行政に求められること ・円卓会議の事例 ・「ちた型地域包括ケア=0～100歳の地域包括ケア」のまちの全体像 ・私にもチャレンジできる地域活動 ・地域活動を始めるために ※300部を作成し、上記フォーラムで配布	5市5町 NPO、行政、包括、社協への配布	<ul style="list-style-type: none"> ・南知多町：円卓会議 ・常滑市：まちづくり会議で地域包括ケアをテーマ ・知多市：生活支援担い手育成研修の提案 ・東浦町：27年度シルバーフェスタ開催 ・半田市：市外との情報交換会実施
--------	---	--------------------------	---

■□ 担当者のふりかえり □■

改正介護保険法による新地域支援事業実質始動まで3年。5市5町の動向が明確でない中、唯一半田市が愛知県モデル事業「認知症対応型」を実施。この機会に、市民主体の地域包括ケアのベースとなる「たすけあい活動」の周知の機会作りを行なった。地域包括支援センターなど関係者への喚起、市町内ネットワークづくりなどの成果はもとより、会員団体のまちづくりの取り組み意識醸成につながった。

担当 岡本

一宮市市民活動支援センター NPO 支援講座

啓発相談 事業

日 時	平成26年4月～平成27年3月
場 所	一宮市市民活動支援センター、知多地域のNPO現場
対 象	一宮市市民活動支援センター登録団体および個人
テ ー マ	ボランティアのあり方とNPOが機能するための想い（理念）を共有する
参 加 者	延べ94人

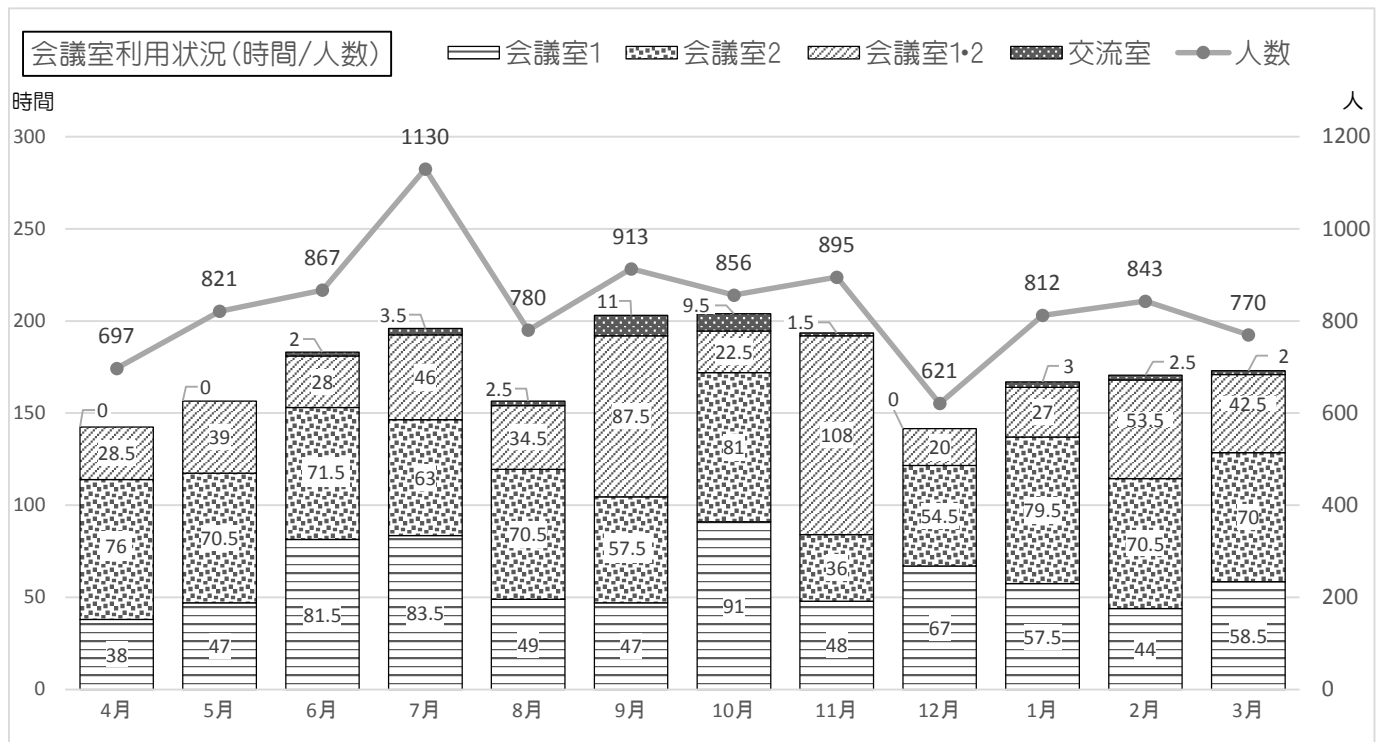
	日程	人数	テーマ・講師
1	7月12日	11名	ボランティアのあり方を整理する 日本福祉大学 村上徹也
2	9月13日	14名	「知多地域 NPO 現場見学バスツアー(対象：一宮市民)」：知多市市民活動センター⇒南粕谷ハウス⇒むそうアートスクエア⇒プレママクラブみらい保育園
3	10月18日	12名	「いちのみやNPO てくてくツアー」：エンド・ゴール⇒ジュニアアートセラピスト KIRARI⇒のわみ⇒志民連いちのみや38屋⇒アートドッグ展
4	11月22日	6名	想いがつながる Vol.1 ～子育て中のすべての女性を笑顔でいっぱいになりたい!～ NPO法人SmileyDream 櫻井雅美
5	11月28日	15名	知多地域 NPO 現場見学バスツアー(対象：一宮市職員)：亀崎まちおこしの会⇒もやい⇒プレママクラブのぞみが丘保育園
6	12月13日	11名	想いがつながる Ver.2 ～自分で「考え、えらび、行動する」～ NPO法人菜の花こどものいえ新美晃代
7	1月10日	7名	想いがつながる Ver.3 ～挑戦することと挑戦する人を応援する、その秘訣とは?～ NPO法人菜の花こどものいえ 杉浦身和子(※富山フリークポケット発案者)
8	2月14日	7名	想いをつなげるまちづくり となり町に学ぶ ～住民が自らづくり運営する大口町民活動センター～NPO法人まちネット大口 木野弓子
9	3月14日	11名	想いをつなげるまちづくり総集編 ～つながるチカラがまちを育てる!～ NPO法人地域福祉サポートちた 岡本一美

期 間	平成26年4月～平成27年3月
場 所	知多市市民活動センター
内 容	市民活動センター相談・支援業務／清掃業務／夜間管理業務
来 所 者 数	20,831人
従 事 者	19人

知多市民の自発的な活動を促進し、市民協働によるまちづくりを実現するため、市民活動を推進する拠点管理運営（市民活動に関する研修及び学習の機会の提供、情報の収集及び提供、相談及び援助、場所の提供など）の一部を支援。

センター連携会議 12回（毎月第2木曜日）
 センター運営者会議 12回（毎月第1水曜日 12:30～13:00）

受付管理



夜間管理 370時間

相談件数 101件

情報発信

日 程	内 容	参加者数
7月12(水) 13:30～15:30	ホームページ作成勉強会	25名
11月22日(土) 10:00～12:00	スマホ・タブレット安全利用のための勉強会	24名

waiwai交流会（登録団体交流会）

日 程	内 容	参加者数
4月12日(土) 10:00～12:00	助成金について学ぼう	19名
7月15日(火) 10:00～12:00	子育てしやすいまち知多市	6名
8月23日(土) 10:00～17:00	経営シュミレーションゲーム体験講座	13名
9月20日(土) 10:00～12:00	知多市の魅力ってなに？	14名
10月29日(水) 10:00～12:00	助成金について学ぼう	7名
11月22日(土) 13:30～15:30	市民活動センター合同交流会(知多市会場)	32名
2月19日(木) 13:30～15:30	市民活動センター合同交流会(東海市会場)	42名

期間／場所	平成26年4月～平成27年3月 / 知多市市民活動センター 交流室
内 容	カフェ事業の運営・企画、教室事業の運営・企画
来所者数	4819人
従 事 者	52人(登録シェフ22団体)

手づくりカフェ「Ada-coda」は、誰もが自分の色で輝ける場づくりを理念とし、老若男女問わず幅広い層の登録シェフによって「食」を通してコミュニティづくりを行っています。

■各月事業

5月	優良施設として食品衛生協会より表彰 JC創立40周年イベント出展
6月	キムチ教室
8月	高校生レストラン（6～8日の3日間で計96食完売）
9月	朝食レシピ講座（中部中PTA食育事業）
10月	産業まつりコラボ弁当、焼き菓子の販売等
11月	ランチ付講座「0歳からのケアについて」
12月	ランチ付講座「プリザーブドフラワー」

■通年事業

- ・「シェフミーティング」（6回／年間）
- ・「ママと子どものランチタイム」（毎月第3月曜日、11回／年間）
読み聞かせボランティア『ぴん本ぱん』と繋がり、コラボ企画で開催。

■□ 担当者のふりかえり □■

優良施設として食品衛生協会から表彰いただき、食の安全・衛生について改めてシェフの皆さんと共有した。昨年度に引き続き、知多翔洋高等学校生活部による高校生レストランを開催、広報した、ちたメディアス、中日新聞に掲載され、知多市長の初来店もあり、昨年以上の反響を実感した。今年度よりシェフミーティングを定例開催し、交流会や料理講座をし、シェフ同士の交流をさらに深めることができた。27年度はシェフ同士、シェフとお客様をつなぐ新たなイベントを開催予定。 担当 竹内 由香理

事務局（南粕谷ハウス、ベティ基金）

ネットワーク組織や新規事業開始に伴う事務局機能を持ちづらい活動を支援した。

【南粕谷ハウス】「めざせ！みんなの住みたいまち事業」（知多市健やかコミュニティモデル地区育成事業補助金/長寿者社会づくりソフト事業費交付金）

期 間	通年
場 所	知多市南粕谷コミュニティ地内
事 業	(1) オリジナルウォーキングコースの整備 (2) ウォーキングマップ作成 (3) 住民が繋がるイベントの実施 (4) 情報発信・広報活動 (5) フードバンクを活用した事業展開 (6) 市内他団体との連携



【ベティ基金】

期 間	平成26年12月～平成27年3月
場 所	知多市市民活動センター
事 業	地域の障がい者支援に役立てるため、制度によらない障がい者福祉活動を行うボランティア団体、NPO法人等に対し寄付を行う。 (1) 検討会議 (12/4) (2) 寄付金配布 4団体 ①一般社団法人サポートネットゆっか ②イルカくらぶ ③NPO法人びすた〜り ④子ども支援者のためのABC

26年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた事業報告(案)一覧表

「特定非営利活動事業」

事業項目/事業名	事業内容	受益対象者	実施場所/時期
I 人材育成・研修事業			
(1) 福祉人材育成	安心と豊かさの実現できる在宅サービス、地域福祉を担うヘルパーを育成 (県の認定に準じたカリキュラムの実施)		
① 介護職員初任者研修	ホームヘルパー養成(通学)	会員・大学生・高校生・一般市民 130人	NPO法人りんりん(土日:5/10~8/24) 知多市市民活動センター(火木:10/2~H27.1/15) 半田市社会福祉協議会雁宿ホール(月水金:7/25~10/10) 日本福祉大学美浜校(A・B:H27.1/30~3/23)
② 介護職員初任者研修	ホームヘルパー養成(通信)	学生 84人	名古屋短期大学通信課程(6/4~8/22) 日本福祉大学通信課程(A:6/14~9/27) (B:7/26~11/29)
③ 行動援護従業者養成研修	ガイドヘルパー養成研修(3日間)	会員・学生・一般市民 61人	豊川市ボランティア活動センター(6/15、7/6、13) 一宮市療育プラザ(6/21、28、29) 日本福祉大学美浜校(9/11~13)
④ 喀痰吸引等研修	喀痰吸引等事業の提供ができる介護職員の養成	介護職員 13人	半田市社会福祉協議会雁宿ホール 2回(5/23、26)
⑤ 重度訪問介護従事者養成研修	行動上著しい困難を有する障害者の地域生活の支援が提供できる介護職員の養成(基礎講座)	一般市民 17人	半田市社会福祉協議会アイプラザ半田(H27.1/7~9)
(2) NPO人材育成	NPOについて市民をはじめ、行政・企業の人々に学びときっかけ、実践の機会の場提供。また、団体設立、運営にかかわるリーダー、スタッフの育成		
① 日本福祉大学 NPO協働型サービスラーニング	学生を対象とした、市民としての責任意識を育むための教育プログラム	学生 100人	日本福祉大学、知多半島内のNPO活動現場(通年)
② 日本福祉大学 Cラボ美浜	知多南部の地域連携コーディネート	NPO・行政・学校等	日本福祉大学美浜校(通年)
③ インターン受け入れ	行政は協働、学生は就労を目的に、NPOの理解促進を図る現場体験。	愛知県職員 9人 大府市職員 2人 名古屋短期大学 10人	知多市市民活動センター/愛知県職員 7月~12月(6日間) 大府市職員 9月(5日間) 名古屋短期大学 7月、H27年2月(10日間)
④ あいち・出会いと体験の道場(中学生職場体験)	中学生に、地域の事業所での体験や大人との出会いを通じて、働くことの大切さや大変さを体感する	知多市内中学生 7人	①知多市立旭南中学校(1名:7/10) ②知多市立中部中学校(3名:8/26~28) ③知多市立知多中学校(3名:1/21~23)
⑤ NPOマネジメントセミナー	NPO従事者のための基礎講座 ①②新人職員 ③代表、理事、法人事務担当者	NPO・学生 47人	知多市市民活動センター ①接遇の基本(4/18) ②文章の基本(6/9) ③法人運営の基礎(7/24)
⑥ 小学校生活支援員研修「こども支援者のためのABC」	現在の学校における子どもたちの現状と課題を整理し、解決策を考える講座の事務局運営	小学校生活支援員・一般市民 延べ60人	知多市市民活動センター(8/26~28)
⑦ 東海市職員研修	新規採用職員の育成	行政 23人	協働推進講義+NPO現場見学バスツアー(10/9)
⑧ 武豊町職員研修	協働まちづくりを担う職員の育成	行政 16人	協働推進講義+NPO現場見学バスツアー(11/4)
⑨ 東浦町職員協働研修	協働まちづくりを担う職員の育成	行政 18人	協働推進講義+NPO現場見学バスツアー(11/28)
⑩ 半田市職員研修	協働まちづくりを担う職員の育成	行政65人	①NPO現場見学バスツアー(見学6法人:H27.1/8) ②次代へつなぐ市民協働ワークショップ(H27.1/15)
⑪ 豊明市高齢者ボランティアポイント制度研修事業(豊明シルバー人材センター委託)	豊明市高齢者ボランティア制度の研修等運営及びガイドブックの作成	65歳以上豊明市民 延べ 189人	豊明市商工会館、豊明市文化会館 ①研修会 2回(7/29、12/12) ②説明会兼交流会 1回(H27.2/25) ③ガイドブック250部・施設冊子250部納入
⑫ 尾張旭市内NPO現場見学バスツアー	まちづくりを担う人材の育成	尾張旭市民 11人	尾張旭市渋川福祉センター ①見学先の事前訪問(12/9) ②市内NPO現場見学バスツアー(H27.2/20)

事業項目/事業名	事業内容	受益対象者	実施場所/時期
⑬ 東浦町まちを元気にするセミナー	まちづくりを担う人材の育成	一般市民 延べ25人	東浦町総合ボランティアセンター なないろ ①ワタシの思いとアイデアの集め方(H27.3/15) ②集めたアイデアをカタチにする計画づくり(H27.3/29)
⑭ 阿久比町 私も1%町民予算枠制度に応募しよう事業	まちづくりを担う人材の育成	阿久比町住民 延べ33人	阿久比町中央公民館 ①制度の概要と流れ、実践者のお話(6/7) ②コツとポイント、申請書攻略(6/21)
⑮ 半田市地域コミュニティ円卓会議推進事業	まちづくりを担う人材の育成 ①半田小学校区連絡調整会議 ②蔵のまち円卓会議	半田市民 ①延べ40人 ②延べ94人	半田市民交流センター、半田市商工会議所、半田市役所など ①事前2回、当日2回(12/2、10、H27.2/2、7) ②事前3回、当日3回(12/1、17、H27.1/6、16、2/3、12)
⑯ 知多市まちづくり人材育成事業「大人の学校」	団塊の世代を中心に地域活動の担い手を育成する講座 ①大人の学校 ②大人の学校実行委員会	一般市民 22人	知多市市民活動センター ①7回(5/25～H27.2/28) ②15回(通年)
⑰ 知多市協働のまちづくり事業「“知る”“学ぶ”ことからつながるNPO基礎講座」	NPOの入門講座	一般市民:46名 行政:24名 延べ 70人	知多市市民活動センター 3回(9/18、10/2、10/29)
⑱ 知多市協働促進事業 地域協働ワークショップ開催	コミュニティリーダー研修:地域の課題解決のための話し合いの場づくり	一般市民 35人	知多市市民活動センター(H27.2/7)
⑲ 知多市新しい公共担い手育成事業 メンズカフェ講座	まちづくりを担う人材の育成	一般市民 延べ 14人	知多市市民活動センター 5回(11/1、15、H27.2/7、27、28)
⑳ 知多市地域支え合い体制づくり事業補助事業 暮らし支えあいサポーター養成講座	①生活支援・介護予防サービス担い手育成 ②プログラム開発	①一般市民 延べ81名 ②社協・行政・NPO等 延べ28人	知多市市民活動センター ①5回(H27.2/16、24、3/3、10、17) ②3回(H27.1/20、1/26、3/20)
(3) NPO現場見学バスツアー	市民活動の自発活動、草の根の活動の現場を知り、NPOを理解するという観点からNPOの現場を訪問し、現場を体感し、学習する研修バスツアー		
① 通常バスツアー	定期的に行う見学ツアー(26人用)	会員・学生・一般市民 46人	知多半島のNPO組織 2回(7/17、H27.2/24)
② オプションバスツアー	希望に応じてプランを作成するオプション見学ツアー	会員・学生・一般市民 310人	知多半島のNPO組織 年15回
II 情報・交流促進事業			
(1) 会報発行	ニュースレター「SUPPORT NEWS」の発行	会員・学生・行政・社協・一般市民 多数	本法人事務所/年6回
(2) WEBサイト管理	本法人ホームページの管理、情報提供	会員・学生・一般市民 多数	本法人事務所/通年
(3) 会員交流会	講演会 ぐるーぶ藤鷲尾公美子理事長	会員 70人	知多市市民活動センター(5/28)
(4) 会員リーダー研修	市民運営の総合相談窓口「地域支え合いセンターよろしく♪まるだいの実践から学ぶ	理事 6人	認定NPO法人ぐるーぶ藤(12/8)
(6) 知多地域市民活動支援センター情報交換会	テーマ「ちた型地域包括ケアのまちづくりとセンターの役割」の関係者の協議の場を設営、地域の協働を推進する機会	NPO・行政・社協 22名	とこなめ市民交流センター(H27.3/19)
(7) NPO等情報流通促進協議会	安心なまちづくりのための地域情報の流通「愛知まちのたね通信」を促進する機会	NPO・企業・行政・一般 延べ21名	刈谷市役所(5/20) 刈谷市民ボランティア活動センター(H27.2/22)
(8) 子ども・若者支援者ネットワーク会議	子どもや若者を取り巻く環境や課題を共有し、各主体の連携をすすめる機会	行政・学校関係者・NPO・社協 延べ124人	知多市市民活動センター、知多市青少年会館/年7回(4/30、6/5、7/18、9/4、25、H27.2/2、3/10) フォーラム 1回(9/6)
III 調査研究・提言事業			
(1) ちた型地域包括ケアのまちづくり(モリコロ助成金)	①5市5町円卓会議、②1市1町円卓会議、③地域資源調査、④プロセス冊子作成、⑤フォーラム	一般・学生・NPO・行政・社協・地域包括支援センター 延べ450人	①日本福祉大学美浜校(5/30)、日本福祉大学半田校(H27.1/30)②NPO法人絆(3回:8/25、9/10、10/4)、NPO法人りんりん(3回:10/20、11/15、12/15)③④通年⑤アイプラザ半田(H27.3/7)

事業項目/事業名	事業内容	受益対象者	実施場所/時期
IV 啓発相談事業			
(1) 一宮市市民活動支援センター運営支援業務(サポートいちのみや)	①相談 ②NPO支援講座企画運営 ③職員研修	行政・NPO・一般市民 ①33回 ②延べ79人 ③行政、支援センター職員17人	一宮市市民活動支援センター(i-ビル) ①相談 通年 ②8回(7/12、9/13、10/18、11/22、12/13、H27.1/10、2/14、3/14) ③知多地域NPO見学バスツアー(11/28)
(2) 愛知県 これからの協働を考えるフォーラム	分科会2 「大学、行政、NPO、企業との連携による人材育成」	NPO・行政・社協・大学 60名	あいちNPO交流プラザ(H27.1/21)
(3) フードバンクプロジェクト@ちた	(N)セカンドハーベスト名古屋、常滑市社協、南粕谷ハウスとの協働運営により、廃棄される食品の有効活用を進める	NPO・社協・ファミリーホーム、地縁サロン 33団体	(拠点)常滑市社会福祉協議会、南粕谷ハウス/通年 1年間取扱量38トン(2,300万円換算)
(4) 講師/各種(※)検討委員派遣	大学、市民団体や行政・企業などが行うNPOやまちづくり講座等に講師を派遣する。まちづくり活動支援事業審査会等への参加	学生・一般市民	当該地域の会場/通年 (※)詳細については16頁参照
(5) NPO法人設立・運営相談	NPO法人設立や市民団体の運営、まちづくりに関する諸問題について相談	一般市民 多数	本法人事務所/通年
(6) 行政訪問	知多半島5市5町の行政機関訪問	知多半島内の行政機関	知多半島内/随時
V 市民活動支援事業			
(1) 市民活動団体事務局支援事業	市民活動の自発的 継続的活動をめざすための事務局運営の支援		
① 知多市障がい児運動クラブ「ふいっと」	障害のある子どもたちが運動を通じて、地域の人々との関わりを深める活動の事務局運営	知的障害のある児童・青年 121人、学生・一般市民 148人	知多市民体育館、本法人事務所/通年
② 市民カフェ「Ada-coda」	ワンデイシェフシステムのサロン運営のコーディネート	一般市民 来店 4,819人 登録22団体(52人)	知多市市民活動センター/通年
③ 南粕谷ハウス	「めざせ！みんなの住みたいまち事業」(長寿社会づくりソフト事業費交付金)事務局運営	一般市民 多数	南粕谷コミュニティ/通年
④ ベティ基金	ボランティア団体、NPO法人等に対し寄付を行う事業の事務局運営	NPO活動団体	法人事務所/平成26年12月～平成27年3月
(2) 市民活動センター支援事業	市民協働のまちづくりをめざし、市民・コミュニティ・市民活動団体及び事業者が自発的に行う、共益・公益活動を促進するための事業を実施		
① 市民活動センター相談・支援業務	知多市市民活動センター受付管理業務、相談業務	一般市民・NPO関係者 相談件数101件	知多市市民活動センター/通年
② 夜間管理	知多市市民活動センターの夜間の受付業務、管理業務	一般市民・NPO関係者 夜間管理370時間	知多市市民活動センター/通年
③ 日常清掃	知多市市民活動センターの館内清掃業務	一般市民 多数	知多市市民活動センター/通年
④ 市民活動センター登録団体交流会「WAIWAI交流会」	市民と地域活動・団体の出会いの場	一般市民 延べ133人	知多市市民活動センター 全7回(4/12、7/23、8/23、9/20、10/29、11/22、H27.2/19)
VI 会議関係			
(1) 通常総会	定款の定めるところによる通常総会開催	会員 54人(委任状含)	知多市市民活動センター/年1回(5/28)
(2) 理事会	定款の定めるところによる理事会開催	理事	知多市市民活動センター/年7回 (5/19、7/22、9/16、11/17、H27.1/19、3/30)、理事互選(6/1)
(3) 担当者会議	事業責任者による担当者会議開催	事業責任者 6人	法人事務所12回(4/30、5/26、6/30、7/28、8/25、9/29、10/27、11/26、12/27、H27.1/26、2/23、3/26)
(4) スタッフミーティング	事業進捗報告・共有の場 スタッフ研修の場	スタッフ	法人事務所10回 (4/8、5/12、6/2、7/7、8/4、9/3、11/10、12/1、H27.1/5、3/2) 知多市つつじ3ハウス1回 (H27.2/2)

「人材派遣内容」

派遣先		事業内容
(1)	大学等講師派遣	愛知県内の大学への講師派遣
1	日本福祉大学	サービスマーケティング「知多半島のNPO」(4/11)
2	愛知県社会福祉協議会 あいちシルバーカレッジ	「地域社会とNPO」5回(6/30、7/2、9/1、10/16、2/9)
(2)	行政・各種団体講師等派遣	
1	愛知県社会福祉協議会	愛知県ボランティアコーディネーター養成講座 「活動上の問題・課題と支援方法」(7/28)
2	常滑市中央公民館 生きがい工房まなとこ	新しい居場所づくり「知多半島の取組」(8/9)
3	愛知県生涯学習推進センター	ボランティアスキルアップ養成講座4回(9/8、9/26、10/3、10/17)
4	東浦町民生委員研修	「知多半島のNPOと地域づくり」(9/12)
5	知多市男女共同参画	知多市ウィズプランⅡを検証する円卓会議(10/4)
6	名工大コミュニティ創成教育研究センター	「高齢社会の理想形」(10/20)
7	長久手市まちづくりセンター	市民活動交流会「知り合う・つながる・広がる」(10/27)
8	NPO法人知多地域成年後見センター	成年後見サポーター養成講座2回×6日(武豊町6月、東海市1月) 権利擁護サポーター9日(10月～12月)
9	愛知県立知多翔洋高等学校	「まちの先生」NPO理解講座 7回(11/6、13、20、12/4、11、H27.1/8、15)
10	市町村NPO研究会	NPOと行政の協働に関する現場体験型職員研修(11/14)
11	NPO法人セカンドハーベスト名古屋	食でつなげる高齢者コミュニティー支援事業シンポジウム(11/27)
12	町民活動センター NPO法人まちネット大口	大口町まちづくり研修会「こうすればうまくいく！みんなが参加したくなる会議」(12/13)
13	中部プロボノセンター第2期育成研修	「地域福祉とボランティア活動」(1/10)
14	知多市まちづくり公開討論会	まちづくり公開討論 パネリスト (1/25)
15	清須市社会福祉協議会	ボランティアスキルアップ講座「活動上の問題・課題と解決策」(2/14)
16	公益財団法人あいちコミュニティ財団	ファンドレイジング研究会「支援センターはファンドレイジングを支援できるか？」(2/17)
17	阿久比町社会福祉協議会	セカンドライフ応援講座 (3/14)
(3)	各種検討委員会等委員派遣	
1	日本福祉大学市民研究員審査会	
2	愛知県NPOと行政の協働に関する実務者会議	
3	愛知県内市民活動支援センター情報交換会	開催地:名古屋市市民活動推進センター(H27.2/19)
4	”お金の地産地消”促進委員会	[資金の受け手(NPO等)]委員
5	NPO等情報流通促進協議会委員	
6	一宮市民が選ぶ市民活動支援制度審査委員会	
7	長久手市協働まちづくり事業活動助成金審査委員	
8	蒲郡市民企画公募まちづくり事業助成金審査委員	
9	3市1町包括ケアネット会議(知多市)	
10	知多2市2町障害者支援ネットワーク会議	
11	知多市特別職報酬審議委員	
12	知多市家庭系収集ゴミ有料化検討会議委員	
13	知多市市民活動センター運営会議	
14	知多市市民活動センター連携会議	
15	愛知県知多警察署協議会委員	

【その他実績】

4月	5日	新事業所(すずしろの花、だいごんの家)開所	〈NPO法人だいごんの花〉
	20日	長久手市協働まちづくり事業活動助成金成果報告会	〈長久手市〉
	22日	日本福祉大学現代福祉講義	〈日本福祉大学美浜キャンパス〉
	24日	市町村NPO担当者会議	〈あいちNPO交流プラザ〉
5月	8日	会計監査	〈サポートちた〉
	17日	新しい生活支援のあり方を考えるフォーラム	〈東海市しあわせ村〉
	18日	NPO法人くるくる10周年	〈刈谷市総合文化センター〉
	21日	女性教育指導者研修会	〈ウイルあいち〉
	28日	サポートちた通常総会	〈サポートちた〉
	31~6月1日	雲南ゼミ	〈島根県雲南市〉
6月	3日	女性教育指導者研修会	〈ウイルあいち〉
	15日	長久手市協働まちづくり事業活動助成金審査会	〈長久手市〉
	19日	女性教育指導者研修会	〈ウイルあいち〉
	20日	食品衛生責任者講習会	〈知多市〉
	23日	日本ファンドレイジング協会ヒアリング	〈サポートちた〉
	27日	採用2年目現場体験合同研修	〈愛知県自治研修所〉
	30日	愛知県地域包括ケアモデル事業説明会	〈ウイルあいち〉
	7月	11日	東浦町民生委員研修
31日		フードバンクプロジェクト@ちた意見交換会	〈知多市市民活動センター〉
8月	6~8日	知多翔陽高校生レストラン	〈Ada-coda〉
	11日	市民活動の情報の集め方講座	〈NPO法人中間支援機構ぼらんぼ〉
	13~17日	夏季休業	
	24日	地域支援事業に係るガイドライン研修会	〈名古屋〉
	26~28日	知多市立中部中学校職場体験	〈Ada-coda〉
	31日	NPO法人新青樹10周年	〈知多市大智院〉
9月	14日	あいち環境研究会ESD分科会	〈知多市南粕谷小学校〉
	19日	愛知県行革大綱委員ヒアリング	〈知多市市民活動センター〉
	19日	日本福祉大学後援会講演「社会の課題を解決する企業経営①」	〈名鉄グランドホテル〉
	19日	強度行動障害支援者養成基礎研修報告会	〈愛知県自治センター〉
10月	15日	市長と語る会	〈知多市ふれあいプラザ〉
	16日	日本福祉大学防災講演会	〈日本福祉大学美浜校〉
	25 26日	第16回知多市健康福祉フェスティバル	〈知多市民体育館〉
	31日	日本福祉大学後援会講演「社会の課題を解決する企業経営②」	〈名鉄グランドホテル〉
11月	2日	NPO法人りんりん20周年	〈半田市福祉文化会館雁宿ホール〉
	4日	介護保険制度の改正による新たな地域支援事業推進セミナー	〈愛知県社会福祉協議会〉
	12日	半田市管理職員向け研修	〈アイプラザ半田〉
	12日	雲南市に地域自治を学ぶ会	〈半田市役所〉
	15日	中部圏産学連携会議	〈名古屋国際会議場〉

12月	3～6日	南相馬市調査	〈福島県南相馬市〉
	8日	強度行動障害支援者養成実践研修報告会	〈愛知県東大手庁舎〉
	13日	日本福祉大学COCキックオフ・フォーラム	〈日本福祉大学美浜校〉
	14日	社会福祉法人愛光園40周年記念講演会①	〈あいち健康の森〉
	25日	知多市特別職報酬審査会	〈知多市〉
	29～1月3日	年未年始休業	
1月	21日	これからの協働を考えるフォーラム	〈あいちNPO交流プラザ〉
	24日	社会福祉法人愛光園40周年記念講演会②	〈あいち健康の森〉
2月	7日	NPO法人北信ふくしMねっと視察	〈知多市市民活動センター〉
	8日	第11回日本社会福祉学会フォーラム	〈金城学院大学〉
3月	5日	安心してらせるまちづくりのつどい	〈刈谷市総合文化センター〉
	7日	モリコロプレゼン	〈ウィルあいち〉
	16日	茨城NPOセンター・コモンズ研修	〈知多市市民活動センター〉
	23日	愛知県地域包括ケアモデル事業活動成果報告会	〈ウィルあいち〉
	25～27日	知多半島5市5町モリコロ事業報告回り	〈知多半島5市5町〉

26 年度決算報告



- 活動計算書
- 計算書類の注記
- 貸借対照表
- 財産目録
- 備品台帳
- (謄本)監査報告書

平成26年度
活動計算書

平成26年4月1日 から 平成27年3月31日 まで

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
1) 受取入会金	65,000	
2) 受取会費	820,000	885,000
2. 受取寄付金		
1) 一般寄付金	52,282	52,282
3. 受取助成金等		
1) 民間補助金	4,150,000	
2) 国・地方補助金	738,000	4,888,000
4. 事業収益		
1) 人材育成・研修事業		
① 福祉資格講座事業収益	16,189,960	
② NPO人材育成事業収益	6,406,718	
③ バスツアー事業収益	1,694,360	24,291,038
2) 情報交流促進事業収益		142,400
3) 調査研修提案事業収益		0
4) 啓発相談事業収益		1,552,975
5) 市民活動支援事業収益		
① 事務局支援事業収益	5,025,870	
② 市民活動センター委託事業収益	8,749,180	13,775,050
5. その他収益		
1) 受取利息	2,737	
2) 雑収入	15,754	18,491
経 常 収 益 計		45,605,236
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
賃金給料	16,846,507	
賞与	2,091,000	
法定福利費	1,804,800	
福利厚生費	726,934	
人 件 費 計	21,469,241	
(2) その他経費		
売上原価	3,085,477	
講師料	7,045,248	
旅費交通費	461,960	
通信運搬費	599,365	
交際費	13,036	
減価償却費	556,447	
保険料	264,457	
燃料費	96,258	
消耗品費	603,947	
租税公課	22,200	
バスツアー経費	854,435	
施設利用料	413,881	
広告宣伝費	10,800	
支払報酬	412,452	
諸会費	0	
新聞図書費	6,601	
印刷費	439,437	
会議費	61,253	
リース料	360,297	
研修費	201,752	
教材費	1,561,460	
実習費	1,404,125	
委託料	1,794,500	
雑費	33,344	
そ の 他 経 費 計	20,302,732	
事 業 費 計		41,771,973

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	236,300		
賞与	34,000		
法定福利費	18,230		
福利厚生費	124,323		
人 件 費 計	412,853		
(2) その他経費			
旅費交通費	2,055		
通信費	24,481		
交際費	61,120		
保険料	9,893		
修繕費	1,980		
燃料費	624		
消耗品費	135,973		
租税公課	1,585,500		
施設利用料	10,847		
支払報酬	21,708		
諸会費	122,000		
新聞図書費	56,880		
印刷費	5,042		
会議費	27,579		
リース料	18,963		
研修費	36,220		
雑費	34,627		
そ の 他 経 費 計	2,155,492		
管 理 費 計		2,568,345	
経 常 費 用 計			44,340,318
当 期 経 常 増 減 額			1,264,918
税 引 前 当 期 正 味 財 産 増 減 額			1,264,918
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税 額			71,044
当 期 正 味 財 産 増 減 額			1,193,874
前 期 繰 越 正 味 財 産 額			16,714,796
次 期 繰 越 正 味 財 産 額			17,908,670

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO会計基準(2011年11月20日NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産は法人税法の規定に基づく定率法(但し建物は定額法)

無形固定資産は定額法

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込経理によっています

2. 事業損益の状況

科 目	1) 人材育成・研修事業			2) 情報交流 促進事業	3) 調査研究 提案事業	4) 啓発相談 事業	5) 市民活動支援事業		事 業 合 計	法人管理 部 門	合 計
	福祉資格 講座	NPO人材 育成事業	バスツアー 事業				事務局 支援事業	市民活動 センター受託			
I. 経常収益											
1. 会費収益							29,000		29,000	856,000	885,000
2. 寄付金収益							3,286		3,286	48,996	52,282
3. 補助金収益		738,000			4,000,000			150,000	4,888,000		4,888,000
4. 事業収益	16,189,960	6,406,718	1,694,360	142,400		1,552,975	5,025,870	8,749,180	39,761,463		39,761,463
5. その他収益							7,164		7,164	11,327	18,491
小 計	16,189,960	7,144,718	1,694,360	142,400	4,000,000	1,552,975	5,065,320	8,899,180	44,688,913	916,323	45,605,236
経常収益合計	25,029,038			142,400	4,000,000	1,552,975	13,964,500		44,688,913	916,323	45,605,236
II. 事業費											
(1) 人件費											
給料手当	2,777,846	2,757,261	373,800	274,560	2,583,000	687,600	625,880	6,766,560	16,846,507	236,300	17,082,807
賞与	392,000	346,000	74,000	10,000	420,000	30,000	30,200	788,800	2,091,000	34,000	2,125,000
法定福利費	328,145	291,685	36,461	36,461	291,685	54,691	54,691	710,981	1,804,800	18,230	1,823,030
福利厚生費	137,137	111,081	17,865	14,428	110,863	18,969	24,031	292,560	726,934	124,323	851,257
人件費計	3,635,128	3,506,027	502,126	335,449	3,405,548	791,260	734,802	8,558,901	21,469,241	412,853	21,882,094
(2) その他経費											
売上原価							3,085,477		3,085,477		3,085,477
講師料	5,479,030	812,720		50,000	563,000		105,000	35,498	7,045,248		7,045,248
旅費交通費	76,730	115,508	8,350	26,239	62,433	88,770	83,930		461,960	2,055	464,015
通信費	181,437	60,669	13,780	272,848	31,434	13,780	14,394	11,023	599,365	24,481	623,846
交際費	2,376			3,500	4,660		2,500		13,036	61,120	74,156
減価償却費	556,447								556,447		556,447
保険料	143,034	42,478	20,063	7,914	13,849	11,093	18,112	7,914	264,457	9,893	274,350
修繕費									0	1,980	1,980
燃料費	22,450	15,739	28,781	6,236	9,354	11,827	624	1,247	96,258	624	96,882
消耗品費	166,885	87,651	24,791	31,477	45,161	14,144	104,742	129,096	603,947	135,973	739,920
租税公課	7,800	3,400				600		10,400	22,200	1,585,500	1,607,700
バスツアー経費		72,330	707,105			75,000			854,435		854,435
施設利用料	118,487	37,757	10,308	4,550	31,753	9,828	190,318	10,880	413,881	10,847	424,728
宣伝広告費				10,800					10,800		10,800
支払報酬	195,373	91,174	21,708	17,366	30,391	21,708	17,366	17,366	412,452	21,708	434,160
諸会費									0	122,000	122,000
新聞図書費		4,104						2,497	6,601	56,880	63,481
印刷費	41,049	16,511	7,251	2,481	351,848	11,041	6,584	2,672	439,437	5,042	444,479
会議費		11,222			5,488	600	21,910	22,033	61,253	27,579	88,832
リース料	170,668	79,645	18,963	15,170	26,548	18,963	15,170	15,170	360,297	18,963	379,260
研修費	1,380			137,672				62,700	201,752	36,220	237,972
教材費	1,510,084	51,376							1,561,460		1,561,460
実習費	674,125	730,000							1,404,125		1,404,125
委託費		1,350,000			444,500				1,794,500		1,794,500
雑費	21,580	7,181	1,768	226	1,935	148	118	388	33,344	34,627	67,971
その他経費計	9,368,935	3,589,465	862,868	586,479	1,622,354	277,502	3,666,245	328,884	20,302,732	2,155,492	22,458,224
小 計	13,004,063	7,095,492	1,364,994	921,928	5,027,902	1,068,762	4,401,047	8,887,785	41,771,973	2,568,345	44,340,318
事業費合計	21,464,549			921,928	5,027,902	1,068,762	13,288,832		41,771,973	2,568,345	44,340,318
当期増減額	3,564,489			△ 779,528	△ 1,027,902	484,213	675,668		2,916,940	△ 1,652,022	1,264,918

3. 役員及びその近親者との取引の内容

科 目	財務諸表に計上された金額	内役員及び近親者との取引
該当なし		
合 計	0	0

4. 固定資産の増減内訳

科 目	期首取得価額	取 得	減 少	期末取得価額	減価償却累計	期末帳簿価額
建物				0		0
建物付属設備				0		0
構築物				0		0
機械装置				0		0
車両運搬具	1,271,879			1,271,879	715,431	556,448
器具備品	958,449			958,449	958,449	0
その他				0		0
合 計	2,230,328	0	0	2,230,328	1,673,880	556,448

5. 用途が制約された寄付等の内訳

用途が制約された寄付等の内訳は以下のとおりです。当法人の正味財産は17,908,670円、そのうち用途が制約された財産はありません。

内 容	前期繰越額	当期受入額	当期減少額	次期繰越額	備 考
あいちモロコ基金	0	4,000,000	4,000,000	0	
オールインNPO活動応援基金	0	150,000	150,000	0	
地域支え合体制づくり事業補助金	0	738,000	738,000	0	知多市
	0	4,888,000	4,888,000	0	

平成26年度
特定非営利活動事業会計 貸借対照表

平成27年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた

(単位 :円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	17,715,644		
仮払金			
前払費用	57,610		
未収入金	3,978,880		
流動資産合計		21,752,134	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
車両運搬具	1,271,879		
減価償却累計額	△ 715,431	556,448	
工具器具備品	958,449		
減価償却累計額	△ 958,449	0	
有形固定資産合計		556,448	
(2) 無形固定資産			
電話加入権		86,590	
無形固定資産		86,590	
(3) 投資その他の資産			
預託金		9,930	
投資その他の資産		9,930	
固定資産合計		652,968	
資産合計			22,405,102
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,844,250		
前受金	1,095,000		
預り金	360,582		
未払法人税等	71,000		
未払消費税等	1,125,600		
流動負債合計		4,496,432	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			4,496,432
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		16,714,796	
当期正味財産増加額		1,193,874	
正味財産合計			17,908,670
負債及び正味財産合計			22,405,102

平成26年度
特定非営利活動事業会計 財産目録

平成27年3月31日 現在

特定非営利活動法人 地域福祉サポート ちた

(単位 :円)

科 目 ・ 摘 要	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金(本部)	151,161		
現金(あーだこーだ)	87,000		
普通預金 UFJ銀行 知多支店	9,535,106		
普通預金 UFJ銀行 知多支店	5,307,297		
普通預金 UFJ銀行 知多支店	1,478,692		
普通預金 JA知多 新知支店	58,261		
普通預金 知多信用金庫 知多支店	455,883		
通常貯金 郵貯銀行	80,394		
振替用口座 郵貯銀行	561,850		
現金預金合計		17,715,644	
前払費用			
会議室等利用料27年度分		57,610	
未収入金			
市民活動相談支援費 知多市	1,876,080		
市民活動センター日常清掃費 知多市	272,280		
市民活動センター夜間管理費	312,120		
メンズカフェ講座受託料 知多市	162,000		
ささえあい体制事業補助金 知多市	738,000		
オプションバスツアー料 日本福祉大学	518,400		
セミナー受託料 東浦町	100,000		
未収入金合計		3,978,880	
流動資産合計			21,752,134
2 固定資産			
車両運搬具 別紙備品台帳		556,448	
工具器具備品 別紙備品台帳		0	
電話加入権 0562-33-8658	41,790		
0562-33-1631	44,800		
電話加入権合計		86,590	
預託金			
リサイクル預託金(タント)	9,930		
		9,930	
固定資産合計			652,968
資産合計			22,405,102

II 負債の部					
1 流動負債					
未払金					
	3月分給与	1,651,781			
	3月分通勤費	30,469			
	初任者研修実習費 @8000×81名	162,000			
	未払金合計		1,844,250		
前受金					
	27年度年会費前受金	10,000			
	27度初任者研修受講料	1,085,000			
	前受金合計		1,095,000		
預り金					
	源泉所得税	239,043			
	社会保険料3月分	100,239			
	市県民税	21,300			
	預り金合計		360,582		
未払消費税等			1,125,600		
未払法人税及び住民税			71,000		
流動負債合計				4,496,432	
2 固定負債					
固定負債合計				0	
負債合計					4,496,432
正味財産					17,908,670

備 品 台 帳

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

平成27年3月31日

台帳NO	品名	取得年月	取得価額	耐用年数	償却率	期首簿価	当期償却額	減価償却累計額	期末簿価	備考
1	ソニー ビデオ	H15.10.10	117,579	3年				117,579	0	一括償却
2	プロジェクター	H16.2.23	131,250	3年				131,250	0	一括償却
3	プロジェクター	H21.3.25	229,800					229,800	0	措置法特例
4	吸引シミュレータ	H24.12.21	128,760					128,760	0	措置法特例
5	軽管シミュレータ器具セット	H24.12.21	207,060					207,060	0	措置法特例
6	パソコン 富士通	H25.3.25	144,000					144,000	0	措置法特例
7	タント	H26.1.6	1,271,879	4年	0.500	1,112,895	556,447	715,431	556,448	
8								0	0	
9								0	0	
10								0	0	
11								0	0	
12									0	
13									0	
14									0	
			2,230,328			1,112,895	556,447	1,673,880	556,448	

監査報告書

特定非営利活動法人地域福祉サポートちた
代表理事 岡本 一美 殿

特定非営利活動法人地域福祉サポートちたの平成26年4月1日から、平成27年3月31日までの事業年度の計算書類、すなわち活動報告書、貸借対照表および財産目録、ならびに関係帳簿、証拠書類の監査を行いました。

監査の結果、上記書類が一般に公正妥当と認められる特定非営利活動法人の会計基準及び定款に準拠しているものと認められること、ならびに適正にして正確に表示されているものであることを認め、ここに報告いたします。

平成 27年 5 月 11 日

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

監事

加 百 朗

平成 27 年度 特定非営利活動法人地域福祉サポートちた役員名簿

役職	氏名	所属
理事	いちかわ ゆきお 市川 幸夫	特別養護老人ホーム瑞光の里 施設長
理事	いまい ともの 今井 友乃	特定非営利活動法人知多地域成年後見センター 事務局長
理事	おかざき よしこ 岡崎 佳子	日本福祉大学社会福祉実習教育研究センター 事務室長
理事	おかど ひさこ 岡戸 久子	特定非営利活動法人もやい 代表理事
理事	しもむら かずみ 下村 一美	特定非営利活動法人ゆいの会 代表理事
理事	しもむら ひろこ 下村 裕子	特定非営利活動法人りんりん 理事長
理事	でぐち しん 出口 晋	特定非営利活動法人ゆめじろう 理事長
理事	なかい えみこ 中井 恵美子	特定非営利活動法人あゆみ 理事長
理事	にしむら ひろみ 西村 広美	特定非営利活動法人あかり 代表理事
理事	みしま ちとせ 三島 知斗世	特定非営利活動法人ボランティアネイバーズ 調査研究部長
理事	やざわ ひさこ 矢澤 久子	認定特定非営利活動法人ネットワーク大府 理事長
理事	やまざき きえこ 山崎 紀恵子	特定非営利活動法人絆 代表理事
理事	おかもと ひとみ 岡本 一美	特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 代表理事
理事	いちの めぐみ 市野 めぐみ	特定非営利活動法人地域福祉サポートちた 事務局長
監事	か こ あきら 加古 朗	加古事務所 代表（社会保険労務士、行政書士）

(順不同、敬称略)

27 年度事業計画/予算



- 事業計画書
- 活動予算書
- 部門別予算書

事業計画書

一、活動方針

1、2025年ビジョンに向けた中長期計画

—0～100歳の地域包括ケア実現のために—

2025年ビジョン (平成37年)	<u>0～100歳の地域包括ケアのまちづくり</u> 活発な市民活動を基盤に、専門機関と連携した地域のセーフティーネットが整い、高齢者はもとより、生活に困難を抱えるあらゆる世代の社会的弱者を包摂する、地域包括ケアのまちづくりが進んでいる。	
2019年度末までに (平成31年)	活動方針	<u>0～100歳の地域包括ケアを市民主体の持続可能なモデルへ転換する</u> ・資金循環 ・人材循環
2017年度末までに (平成29年)		<u>0～100歳の地域包括ケアモデルを実践する</u> ・モデルの見える化 ・子ども、教育、医療分野との連携 ・就労支援の充実
2015年度末までに (平成27年)		<u>0～100歳の地域包括ケアモデルに向けた地域資源を充実化する</u> ・人材養成 ・事業連携の強化 ・コミュニティアセスメントツールの開発

2、今年度の取り組み

- ① 福祉資格講座と合わせ、生活支援の担い手育成を支援し、地域包括ケアの基盤となる人材育成を行う
- ② 市町ごとのネットワーク形成を図るための地域円卓会議を設置支援し、コミュニティアセスメントツールを開発する
- ③ 日本福祉大学と連携し、サービスラーニングをはじめとした体験型教育機会を通じて、若者が関わる地域づくりを支援する

3、組織運営

- ① 人のマネジメント：多世代、多様な人材の活躍を促進し、幹部人材を育成する
引き続き雇用体制を整備し、ボランティアやインターンシップを受け入れ、ネットワークの拡大を図る
- ② 情報交流：地域に貢献する取り組みについて、会員や関係組織とコミュニケーションを図る
積極的に現場に出向き、会員交流会、各種研修会、地域円卓会議等を開催し、情報共有を進める
- ③ 資金マネジメント：会費・寄付金の拡大と認定NPO法人化の検討
資金獲得に努力するとともに、NPOの経営の基本である会員拡大をすすめる
- ④ 機関・会議運営
方針決定機関としての理事会の機能を高め、スタッフミーティングなど小刻みな事務局会議を開催し、的確な情勢判断、方針づくり、事業実施をすすめる

二. 特定非営利活動

	収入予定額	支出予定額
総合計	41,125,000 円	40,162,500 円
(うち公共事業)	10,540,000 円	10,540,000 円
(うち民間契約事業)	18,055,000 円	17,017,000 円
(その他自主事業)	12,530,000 円	12,605,500 円
収支差額	962,500 円	

I 人材育成・研修事業						23,685,000 円	22,274,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
(1) 福祉資格講座						15,750,000 円	14,429,000 円
① 初任者研修養成講座	訪問介護従事者の養成	年間2回	半田市・知多市	一般40人	役職員等2名	2,200,000 円	2,067,000 円
② 初任者研修養成講座		年間1回	日本福祉大学	学生80人		5,000,000 円	4,550,000 円
③ 通信初任者研修養成講座		年間1回	名古屋短期大学	学生10人		1,500,000 円	1,365,000 円
④ 通信初任者研修養成講座		年間2回	日本福祉大学	学生80人		4,800,000 円	4,368,000 円
⑤ 初任者研修通信添削	初任者研修通信講座の添削	年間1回	コープあいち	一般15人		200,000 円	200,000 円
⑥ 重度訪問介護従事者養成講座	行動上著しい困難を有する障害者の地域生活の支援が提供できる介護職員の養成	年間1回	半田市社協	一般20人		150,000 円	150,000 円
⑦ 行動援護従事者養成講座	行動援護従事者の養成	年間4回	知多市等	一般80人		1,600,000 円	1,456,000 円
⑧ 喀痰吸引等研修講座	喀痰吸引等事業の提供ができる介護職員の養成	年間1回	知多市等	介護職員30人		300,000 円	273,000 円
(2) NPO人材育成事業						5,675,000 円	5,769,000 円
① サービスラーニング	学生に自発的な体験学習を提供するための現場調整を行い、十分な振り返りとともに学生の成長を促す	通年	日本福祉大学	学生100人	役職員等2名	700,000 円	794,000 円
② 日本福祉大学Cラボ	日本福祉大学を拠点とする地域プラットフォームづくり(地域協働コーディネーター)	通年	知多半島	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等1名	3,200,000 円	3,200,000 円
③ インターンシップ	名古屋短期大学の学生に就業体験の機会を与え、NPOへの理解を促す(夏・冬)	年間2回	当法人事務所	学生10人	役職員等1名	200,000 円	170,000 円
④ インターンシップ	愛知県若手職員にNPOの就労体験を通して、NPOへの理解を深め、協働を推進する基盤をつくる	通年	当法人事務所	愛知県2年目職員12人	役職員等1名	円	50,000 円
⑤ マネジメントセミナー	NPO法人リーダー研修講座 NPO従事者のための基礎講座	通年	愛知県内	一般 行政 NPO職員等50人	役職員等1名	120,000 円	100,000 円
⑥ 職員研修	協働まちづくりを担う人材の育成		愛知県内	行政職員	役職員等2名	660,000 円	660,000 円
⑦ 豊明市高齢者ボランティアの研修等に関する業務(シルバー人材センター委託)	豊明市高齢者ボランティア制度の研修等の運営及びガイドブックの作成	年間3回	豊明市	豊明市民150人	役職員等1名	495,000 円	495,000 円

⑧ 半田市コミュニティ円卓	地域の課題解決のための対話の場づくり	年間3回	半田市	市民 行政 NPO	役職員等1名	200,000 円	200,000 円
⑨ 阿久比町セカンドライフ講座	協働まちづくりを担う人材の育成	年間3回	阿久比町	市民延べ20人	役職員等1名	100,000 円	100,000 円
(3)NPO現場見学バスツアー事業						2,260,000 円	2,076,000 円
① 定例バスツアー	NPOの現場を見学するバスツアー 7月23日 2月23日	年間2回	知多市発着	一般40人	役職員等2名	260,000 円	241,000 円
② オプションバスツアー	依頼者のニーズに応じてプログラムをつくるバスツアー	随時	各地	一般15件		2,000,000 円	1,835,000 円

Ⅱ 情報交流促進事業						1,050,000 円	1,786,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
(1) 情報提供事業						0 円	736,000 円
① ホームページ	ホームページを通じて、NPOやまちづくりに有益な情報を提供する。	通年	当法人事務所	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等1名	0 円	360,000 円
② 会報発行	会報を通じて、NPOやまちづくりに有益な情報を提供する。	年間6回	当法人事務所	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等2名	0 円	376,000 円
(2) 情報交流事業						1,050,000 円	1,050,000 円
① 会員交流会	会員相互の懇親を図り、情報交換に機会をもつことで、NPOの発展に寄与する	通年	知多市	団体会員 個人会員	役職員等3名	50,000 円	50,000 円
② 会員リーダー研修	会員団体代表者等による、地域福祉の先進地への視察研修を行う	年間1回	各地	団体会員 個人会員	役職員等3名	1,000,000 円	1,000,000 円
③ NPOと行政の意見交換会	テーマを設定し、関係者の協議の場を設営することで、地域の協働を推進する	通年	知多市	5市5町 NPO・行政	役職員等3名	0 円	円
④ NPO支援センター情報交換会	センター相互の懇親を図り、情報交換の機会をもつことで、NPOの発展に寄与する	通年	各地	NPO支援センター	役職員等2名	0 円	円
⑤ NPO等情報流通促進事業	安心なまちづくりのための地域情報の流通を促進する。	通年	各地	まちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等1名	0 円	円

Ⅲ 研究調査・提言事業						750,000 円	836,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
(1)NPO・まちづくり研究調査提言事業						750,000 円	836,000 円
① CAT開発事業	0～100歳の地域包括ケアモデルに向けた地域資源を充実化する コミュニティアセスメントツールの開発	通年	知多半島	市民 行政 NPO	役職員等2名	750,000 円	836,000 円

IV 啓発相談事業						720,000 円	570,000 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
(1) 講師派遣 各種審議会・審査会・委員会等参画						560,000 円	410,000 円
① NPO・まちづくり講師派遣	大学、市民団体や行政・企業などが行うNPOやまちづくり講座等に講師を派遣する。	通年	当該地域の会場。	学生、NPOやまちづくりに関心を持つ市民、NPO、企業、行政等	役職員等10名	450,000 円	300,000 円
② 2市2町自立支援協議会	東海市・知多市・東浦町・阿久比町の障がい者支援機関のネットワーク会議	通年	2市2町	2市2町市民	役職員各回1名	円	円
③ 愛知県NPOと行政の協働に関する実務者会議	NPOと行政の協働に関わる課題を継続的に検討する	通年	愛知県	愛知県及び県民	役職員各回1名	30,000 円	30,000 円
④ 一宮市1%審査会委員	市民が選ぶ市民活動支援制度に応募した団体の事業内容 活動の審査	通年	一宮市	一宮市民	役職員各回1名	80,000 円	80,000 円
(2) NPO・まちづくり相談事業						0 円	0 円
① まちづくり相談事業	住民が主体となり地域が協働して行うまちづくり活動推進のための相談やコーディネートを行う。	通年	当法人事務所及び公共施設など	団体会員等	役職員等2名	0 円	0 円
(3) NPO・まちづくり相談事業						160,000 円	160,000 円
① 一宮市市民活動センター運営支援	一宮市市民活動センターにアドバイザーを派遣し、協働提案事業や団体運営等の相談に応じる。	事業契約期間	一宮市	当該NPO及びその関係者	役職員等5名	160,000 円	160,000 円

V 市民活動支援事業						14,920,000 円	14,696,500 円
事業項目／事業名	事業内容	開催時期	開催地・会場等	受益対象者	従事予定者	収入予定額	支出予定額
(1) 市民活動事務局支援事業						5,350,000 円	5,126,500 円
① 知多市障がい児運動クラブ「ふいと」	障がいのある子どもたちが運動を通じて地域の人々と関わりを深める活動の事務局運営	通年	知多市市民活動センター	市民等	役職員等1名	200,000 円	120,000 円
② 市民カフェAda-co da	ワンデイシェフシステムのサロン運営・コーディネート	通年	知多市市民活動センター	市民等	役職員2名	3,800,000 円	3,661,500 円
③ 小中学校生活支援を考える「子ども支援者のためのABC」	現在の学校における子どもたちの現状と課題を整理し、解決策を考える講座の事務局運営	通年	知多市市民活動センター	市民等	役職員2名	150,000 円	145,000 円
④ ベティ基金	ボランティア団体、NPO法人等に対し寄付を行う事業の事務局運営	通年	知多市市民活動センター	市民等	役職員等2名	1,200,000 円	1,200,000 円
(2) 市民活動支援事業(受託契約事業)						9,570,000 円	9,570,000 円
① 知多市市民活動センター相談・支援	相談・情報収集提供・場所の提供等市民活動の推進に必要な業務	事業契約期間	知多市市民活動センター	市民等	役職員等5名	7,370,000 円	7,370,000 円
② 知多市市民活動センター清掃事業	市民活動センター清掃・器具 資材の補充	事業契約期間	知多市市民活動センター	市民等	役職員等5名	930,000 円	930,000 円
③ 知多市市民活動センター夜間管理事業	市民活動センター夜間利用時の管理業務	事業契約期間	知多市市民活動センター	市民等	役職員等5名	450,000 円	450,000 円
④ 南相馬プロジェクト	講演会開催など被災地の現状を知り、できる支援を考える取り組み	事業契約期間	知多市内	市民 行政 NPO	役職員等3名	200,000 円	200,000 円
⑤ 知多市地域協働促進事業	まちづくりを担う人材の育成	事業契約期間	知多市	市民 行政 NPO	役職員等2名	470,000 円	470,000 円
⑥ 知多市まちづくり人材育成事業(大人の学校)	団塊の世代を中心に地域活動の担い手を育成する講座	通年	知多市	一般50人	役職員等1名	150,000 円	150,000 円

平成27年度
活動予算書

平成27年4月1日 から 平成28年3月31日 まで

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
1) 受取入会金	40,000		
2) 受取会費	835,000	875,000	
2. 受取寄付金			
1) 一般寄付金	960,000	960,000	ベティ基金
3. 受取助成金等			
1) 民間補助金			
2) 国・地方補助金		0	
4. 事業収益			
1) 人材育成・研修事業			
① 福祉資格講座事業収益	15,750,000		
② NPO人材育成事業収益	5,675,000		
③ バスツアー事業収益	2,260,000	23,685,000	
2) 情報交流促進事業収益		1,050,000	
3) 調査研究提言事業収益		750,000	
4) 啓発相談事業収益		720,000	
5) 市民活動支援事業収益			
① 事務局支援事業収益	4,390,000		
② 市民活動センター委託事業収益	9,570,000	13,960,000	40,165,000
5. その他収益			
1) 受取利息			
2) 雑収入			0
経 常 収 益 計			42,000,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
賃金給料	18,989,000		
法定福利費	2,224,000		社会保険料等
福利厚生費	805,000		通勤費 健康診断 中退共等
人 件 費 計	22,018,000		
(2) その他経費			
売上原価	2,960,000		
講師料	6,495,000		
旅費交通費	442,000		
通信運搬費	584,000		
交際費	5,000		
保険料	196,000		傷害保険 賠償保険 車
減価償却費	200,000		社有車(タント)
燃料費	50,000		
消耗品費	407,500		トナー 用紙 封筒等
租税公課	12,000		印紙
バスツアー経費	1,028,000		バスレンタル 見学科等
施設利用料	342,000		会議室 活動室 厨房
支払報酬	304,000		社労士・税理士報酬
新聞図書費	55,000		
印刷費	65,000		
会議費	50,000		
リース料	367,000		コピー機 電話機
研修費	1,000,000		
教材費	1,550,000		
実習費	1,062,000		
委託料	0		
ベティ基金寄付金	960,000		
雑費	10,000		
そ の 他 経 費 計	#REF!		
事 業 費 計			#REF!

2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	387,000		
法定福利費	46,000		社会保険料等
福利厚生費	16,000		通勤費等
人件費計	449,000		
(2) その他経費			
講師料	0		
旅費交通費	10,000		
通信費	22,000		
交際費	25,000		
保険料	10,000		
消耗品費	19,500		
租税公課	899,000		消費税
施設利用料	6,000		
支払報酬	16,000		社労士・税理士報酬
諸会費	124,000		他団体への会費
新聞図書費	0		
印刷費	9,000		
会議費	30,000		
リース料	18,000		
研修費	200,000		スタッフ研修
雑費			
その他経費計	1,388,500		
管理費計		1,837,500	
経常費用計			#REF!
当期経常増減額			#REF!
税引前当期正味財産増減額			#REF!
法人税・住民税及び事業税額			
当期正味財産増減額			
前期繰越正味財産額			
次期繰越正味財産額			

27年度 事業部門別予算書

特定非営利活動法人 地域福祉サポートちた

(単位 :円)

科 目	1)人材育成・研修事業			2) 情報交流 促進事業	3) 調査研究 提言事業	4) 啓発相談 事業	5)市民活動支援事業		事業合計	法人管理 部門	合計
	福祉資格 養成講座	NPO人材 育成事業	バスツアー 事業				事務局 支援事業	市民活動セ ンター受託			
I. 経常収益											
1. 会費収益									0	875,000	875,000
2. 寄付金収益							960,000		960,000		960,000
3. 補助金収益									0		0
4. 事業収益	15,750,000	5,675,000	2,260,000	1,050,000	750,000	720,000	4,390,000	9,570,000	40,165,000		40,165,000
5. その他収益									0		0
小 計	15,750,000	5,675,000	2,260,000	1,050,000	750,000	720,000	5,350,000	9,570,000	41,125,000	875,000	42,000,000
経常収益合計	23,685,000						14,920,000				
II. 事業費											
(1) 人件費											
給料手当	4,263,000	3,875,000	775,000	388,000	581,000	388,000	775,000	7,944,000	18,989,000	387,000	19,376,000
雑給									0		0
法定福利費	499,000	454,000	91,000	45,000	68,000	45,000	91,000	931,000	2,224,000	46,000	2,270,000
福利厚生費	181,000	164,000	33,000	16,000	25,000	16,000	33,000	337,000	805,000	16,000	821,000
人件費計	4,943,000	4,493,000	899,000	449,000	674,000	449,000	899,000	9,212,000	22,018,000	449,000	22,467,000
(2) その他経費											
売上原価							2,960,000		2,960,000		2,960,000
講師料	6,335,000	90,000			50,000			20,000	6,495,000		6,495,000
旅費交通費	121,000	250,000		4,000			67,000		442,000	10,000	452,000
通信費	160,000	70,000	25,000	246,000	18,000	11,000	18,000	36,000	584,000	22,000	606,000
交際費	2,500						2,500		5,000	25,000	30,000
保険料	80,000	30,000	30,000	10,000	10,000	6,000	10,000	20,000	196,000	10,000	206,000
地代家賃									0		0
減価償却費	200,000								200,000		200,000
修繕費									0		0
水道光熱費									0		0
燃料費		2,000	48,000						50,000		50,000
消耗品費	125,000	41,000	15,000	14,000	13,000	8,000	72,000	119,500	407,500	19,500	427,000
租税公課								12,000	12,000	899,000	911,000
バスツアー経費		33,000	995,000						1,028,000		1,028,000
施設利用料	114,000	18,000	8,000	6,000	6,000	4,000	164,000	22,000	342,000	6,000	348,000
宣伝広告費									0		0
支払報酬	144,000	48,000	22,000	16,000	16,000	10,000	16,000	32,000	304,000	16,000	320,000
諸会費										124,000	124,000
新聞図書費								55,000	55,000		55,000
印刷費	35,000	15,000	5,000	2,000		2,000	4,000	2,000	65,000	9,000	74,000
会議費				20,000	30,000				50,000	30,000	80,000
リース料	175,500	57,000	27,000	19,000	19,000	11,000	19,000	39,500	367,000	18,000	385,000
研修費				1,000,000					1,000,000	200,000	1,200,000
諸謝金									0		0
教材費	1,550,000								1,550,000		1,550,000
実習費	442,000	620,000							1,062,000		1,062,000
委託費									0		0
パテ基金寄付							960,000		960,000		960,000
雑費	2,000	2,000	2,000				2,000	2,000	10,000		10,000
その他経費計	9,486,000	1,276,000	1,177,000	1,337,000	162,000	121,000	4,227,500	358,000	18,144,500	1,388,500	19,533,000
小 計	14,429,000	5,769,000	2,076,000	1,786,000	836,000	570,000	5,126,500	9,570,000	40,162,500	1,837,500	42,000,000
事業費合計	22,274,000						14,696,500				
当期事業増減額	1,411,000			△ 736,000	△ 86,000	150,000	223,500		962,500	-962,500	0